

第115回 PEER Group Meeting

「感染を知って6ヶ月以内の方々のためのプログラム」 (全4回)

HIV感染がわかってからしばらくは、先のイメージがもてずに、気持ちが不安定になりがち。そんな時期をグループの一員として過ごしませんか？ これまでに114期開催され、約600人が参加しています。

2024年

5月 18日(土)13:00~15:00

6月 1日(土)13:00~15:00

6月 15日(土)13:00~15:00

6月 29日(土)13:00~15:30

ハイブリッド
対面 or
オンライン

定員：7名



※画像は開催イメージです。



PGMって何？

PGMはPEER Group meetingの略で、PEERとは「同等の立場の人、仲間」という意味。少人数のグループで、告知を受けてまもない皆さんが、それぞれの体験や感じたことを聴いたり、話したりします。司会者（スタッフと先輩陽性者）が、皆さんの交流や情報交換をお手伝いします。皆さんが安心して参加できるように、「守秘義務を守る」などのグラウンドルールを設けてあります。

■参加条件

原則として、HIV感染を知って6か月以内の方で、他人のプライバシーを尊重できる方。また、4回のミーティングに参加できる方。

■申し込み

- ・定員7名（先着順）
- ・事前のオリエンテーションと登録が必要です。
- ・応募が定員に満たない場合、延期の可能性があります。
- ・他のサービスをお勧めする場合があります。

■参加方法

「対面」か「オンライン」で参加可能

■締切 2024年5月8日（水）

4回のプログラムは どんなふうに行われるの？

第1回 2024年5月18日（土）

グループ・ミーティング

初めて参加者が顔をそろえます。自己紹介から、参加者それぞれの交流をします。

第2回 2024年6月1日（土）

医療情報セッション

スタッフの医師が基本的なHIV/AIDSの知識についておさらいします（セカンド・オピニオンの場ではありません）。

第3回 2024年6月15日（土）

グループ・ミーティング

参加者の中で要望が多かったテーマについて、話し合います。

第4回 2024年6月29日（土）

グループ・ミーティング

今までの振り返りとこれからについて、話し合います。

参加した人の感想

- 同じ思いや境遇の方々と、時間が共有されたことは、本当によかった。1回目帰宅する時に飲んで帰って、翌日二日酔いでした。
- 他の人に気持ちを伝えられたのは精神的に楽になった。
- 一人でかかえていけないといけなかったかもしれないと思うと、今回参加させて頂いてすごいよかったし、成長出来たし前向きに生きていこうと思いました。
- 基本的な考え方は、変わらないものだと思う。ただ、何かを変えていけないといけなかったことは、良い変化だと思う。
- 普通に雑談では得られないものは、得られたと思う。通常、SEXの事などはなかなか話しづらい。話したとしても、面白く話したりしてしまいがちだが、このPGMでは、比較的真剣に話ができたと感じたと思う。特に、考え方の違う方の話を聞いたことは参考になった。
- HIVにまけないようにとか、がんばらなくてはいけないとか、変な肩の力みみたいなのがぬけて、HIVとうまくつきあっていけることができればいいと思った。

■問い合わせ・申し込み

認定NPO法人ぶれいす東京

Tel : 03-3361-8964（月～土 12:00～19:00）

E-mail : nest@ptokyo.org 担当：加藤・生島

ぶれいす東京はHIV陽性者や周囲の人を支援するNPOです。ネスト・プログラムに参加するには、利用登録が必要です。ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。